平成28年度 新潟大学脳研究所共同利用•共同研究採択者一覧

課題番号	新規継続	共同研究種別	研究課題名	研究 所属	代表者 職名	rr.		所内対応教 分野名		
2801	新規	プロジェクト型	CADASIL・CARASIL モデル動物を使用した脳小血管病新規治療法	対偶 国立循環器病研究セン	医長	猪原		分子神経疾患資源解析	小野寺	
2802	新規	プロジェクト型	の開発 同時収集型PET/MR装置を用いた脳内アクアポリン動態に関連す	福島県立医科大学先端	准教授		均	学分野 生体磁気共鳴学分野	五十嵐	
2803	新規	プロジェクト型	る脳機能探索に資するデータ収集解析手法の開発 アルツハイマー病に関連するマルチオミックスデータの統合解	臨床研究センター 大阪大学大学院医学系	特任助教		正隆	遺伝子機能解析学分野		健
2804	新規	プロジェクト型	竹 自由意志に基づく運動の神経基盤の解明	研究科 京都大学霊長類研究所	教授	中村	克樹	生体磁気共鳴学分野	五十嵐	. 博中
2805	新規	プロジェクト型	リン酸化αシヌクレイン陽性構造物を多く認めたダウン症例解析を中	名古屋市立大学大学院	特任教授	赤津	裕康	遺伝子機能解析学分野		健
2806	新規	プロジェクト型	心としたリン酸化αシヌクレイン陽性構造物発現メカニズムの探索 精神疾患病態解明のための死後脳組織を用いた分子遺伝学的解	医学研究科 東北大学災害科学国際	教授	富田	博秋	デジタル医学分野		明美
2807	新規	プロジェクト型	析および画像解析 GluD2と平行線維シナプス再生に関する共同研究	研究所 北海道大学大学院医学	教授	渡辺	雅彦	細胞神経生物学分野	﨑村	建司
2808	新規	プロジェクト型	脚内アミロイド42蓄積を血液バイオマーカーでスクリーニング	研究科 大阪大学大学院医学系	講師	大河内	正康	遺伝子機能解析学分野	池内	健
2809	新規	プロジェクト型	する方法の開発 ジェネティックニューロバソロジーによる精神疾患脳内分子表 現型解析	研究科 福島県立医科大学	講師	國井	泰人	デジタル医学分野	柿田	明美
2810	新規	プロジェクト型	細胞内分解機構に着目したシヌクレイノパチーの分子病態解明	弘前大学大学院医学研 究科	助教	丹治	邦和	デジタル医学分野	柿田	明美
2811	新規	プロジェクト型	と治療法開発 7T-MRIの特性を生かした脳機能解析法の開発	自然科学研究機構生理	准教授	福永	雅喜	生体磁気共鳴学分野	鈴木	清隆
2812	新規	プロジェクト型	中枢神経原発悪性リンパ腫の再発時の遺伝子異常の検討	京都府立医科大学医学	教授	山中	龍也	脳神経外科学分野	藤井	幸彦
2813	新規	プロジェクト型	生体リズムの遺伝子改変マウスによる解析	京都大学大学院薬学研	教授	岡村	均	細胞神経生物学分野		建司
2814	新規	プロジェクト型	神経変性疾患におけるGlymphatic system破綻仮説の病理学的解	完科 福島県立医科大学	講師]彦	デジタル医学分野	柿田	明美
2815	新規		析 神経回路の興奮性に対するCB2受容体の役割の解明	東京大学大学院医学系	助教	· 营谷	佐樹	細胞神経生物学分野		建司
2816	新規	プロジェクト型	高磁場MRIを用いた発達障害者及び幼少期被害体験者の統合的脳	研究科 国立成育医療研究セン	副院長	奥山	真紀子	臨床機能脳神経学分野		雄治
2817	新規	プロジェクト型	機能に関する研究 糖鎖硫酸転移酵素遺伝子の脳特異的ノックアウトマウスの作成	ター 関西医科大学	准教授	赤間	智也	細胞神経生物学分野	﨑村	建司
2818	新規	プロジェクト型	とその表現型解析 EBV関連中枢神経原発悪性リンパ腫の免疫回避機構におけるPD-1	久留米大学医学部	教授	杉田	保雄	デジタル医学分野	柿田	明美
2819	新規		及びPDL-1の役割 孤発例ALSに関わる治療エピジェネティクス標的因子の探索	岐阜薬科大学	教授		功	デジタル医学分野	柿田	明美
2820	新規	プロジェクト型	認知症症例における髄液および血液中ILEI定量の意義に関する	滋賀医科大学	教授		正樹	遺伝子機能解析学分野		健
2821	新規	プロジェクト型	検証 視床下部のペプチド作動性神経による本能行動調節機構の解明	名古屋大学環境医学研	教授	山中	章弘	細胞神経生物学分野	临村	建司
2604	継続		PNPLA6遺伝子の脳における機能―有機リン被爆との関連から	完所 東海大学医学部	教授	木村	穣	動物資源開発研究分野		俊邦
2608	継続	プロジェクト型	UBQLN2コンディショナルノックアウトマウスの解析に基づく神	横浜市立大学大学院医	教授	田中	章景	動物資源開発研究分野		俊邦
2610	継続		経変性機序の解明 哺乳類中枢神経系における神経回路形成の遺伝学的解析	学研究科 国立遺伝学研究所	教授		琢治	動物資源開発研究分野		俊邦
2612	継続	プロジェクト型	大脳基底核内情報伝達におけるドーパミン神経伝達の機能の解	自然科学研究機構生理	教授	南部	篤	動物資源開発研究分野		俊邦
2701	継続	プロジェクト型	析 組換えウイルスを用いた筋萎縮性側索硬化症病変の発症進展機	学研究所 東京都医学総合研究所	副参事研究		和彦	デジタル医学分野	柿田	明美
2702			序の解明 神経変性疾患:特異的異常蛋白はシナプスを越えるのか	信州大学医学部	員 特任教授	小栁	清光	デジタル医学分野	柿田	明美
2703		プロジェクト刑	ドーパミン受容体変異マウスを用いた不安様行動発症機序の解	北里大学医学部	助教	飯田	諭宜	動物資源開発研究分野		俊邦
2707			明 Gut microbiotaの制御が脳虚血病巣進展に及ぼす影響	日本医科大学	助教	西山		生体磁気共鳴学分野		. 博中
2708			異常凝集体の形成と伝播による神経細胞死機構の解明	京都大学大学院医学研	特定准教授			デジタル医学分野	柿田	
2721		プロジェクト型	多系統萎縮症のステージ分類確立:グリア封入体を基盤とする	完科 信州大学医学部	特任教授		光則	デジタル医学分野	柿田	明美
2822		連携資源利用型	分子病理学的解析 ヒト疾患情報に基づく脳神経系病態モデルマウスの開発に関す	理化学研究所バイオリ	室長	吉木		動物資源開発研究分野		俊邦
2823			る共同研究 割検脳脊髄を用いた酸化ストレスによる神経細胞機能の障害と	ツースセンター 東京女子医科大学	教授		売行	デジタル医学分野		明美
2824		連携資源利用型	細胞死に関する研究 意思伝達不能状態(Stage V)にいたる筋萎縮性側索硬化症の	東京都立神経病院	医員	林 傾		デジタル医学分野	柿田	明美
2825		連携資源利用型	臨床病理学的検討 パーキンソン病関連タンパク質Inhibitory PAS Domain Protein	東北大学大学院生命科	教授		和博	デジタル医学分野		明美
2826			のリン酸化修飾 運動制御における大脳基底核ドーパミン神経伝達系の機能解析	学研究科 大阪大学大学院生命機	准教授			動物資源開発研究分野		俊邦
2827		連携資源利用型	遺伝子改変マウスを用いた細胞外ドーパミン濃度制御機構の解	能研究科 東京工業大学大学院生	教授	一瀬		動物資源開発研究分野		俊邦
2828		連携資源利用型	析 神経組織特異的Scrapperコンディショナルノックアウトマウス	命理工学研究科 浜松医科大学	准教授	矢尾		細胞神経生物学分野	﨑村	
2829			の作製と解析 オートファジー関連神経変性疾患SENDAの病態解析	群馬大学大学院医学系	助教	村松	一洋	デジタル医学分野		明美
2616		連携資源利用型	胎仔期および発達期の脳におけるドーパミン受容体D1Rの機能解	研究科 北里大学医学部	准教授	大久保		動物資源開発研究分野		俊邦
2621			析 APP細胞内ドメインの神経毒性の解析	信州大学医学部	講師		耕造	動物資源開発研究分野		俊邦
2622		連携資源利用型	ドパミン-DIRシグナルが心不全に果たす役割の解明	東京大学医学部	教授		一成	動物資源開発研究分野		俊邦
2712			脳アミロイドアンギオパチー関連炎症の発症機構の解明	金沢大学附属病院	助教		健二	デジタル医学分野		明美
2713		連携資源利用型	筋線維メインテナンスに果たすWWP1ユビキチンリガーゼの機能	国立精神・神経医療研	室長		道博	動物資源開発研究分野		俊邦
2713		連携資源利用型	の解析 ゲノム編集技術と生殖工学技術を用いた効率的な遺伝子改変マ	究センター神経研究所 熊本大学生命資源研	教授		直己	動物資源開発研究分野		俊邦
2714			ウス作製 筋萎縮性側索硬化症脊髄におけるVGFの局在に関する研究	究・支援センター 岐阜薬科大学	(本教授)		雅光	動物資源開発研先方野 デジタル医学分野		
2719			助奏稲性側系硬化症骨髄におけるVorの同性に関する研究 内在性TDP-43遺伝子改変と筋萎縮性側索硬化症モデルへの応用	北里大学医学部	教授	佐藤	推元 俊哉	分子神経疾患資源解析		· 明夫
2722			和歌山ALS症例における異常タンパク蓄積の分布と機序の解明	和歌山県立医科大学	教授	伊東		学分野 デジタル医学分野	柿田	
		理携質源利用室		THMH水业区代入于	ZVIX.	レス	ハス	, ~ / / / 位于刀町	104 ECI	ッパズ